

議会だより



# あまぎ

令和2年  
6月定例会

令和2年7月25日  
第116号



(町へ要望書提出) 新型コロナウイルス感染症防止対策について

## 目次

- 一般質問 ..... P 2
- 令和2年6月定例会／編集後記 ..... P12



吉村 元光  
議員

新型コロナウイルス対策に  
ついて

**問** 新型コロナウイルス感染拡大に伴う町民への経済支援について。

**答** 国からの1人あたり10万円の「特別定額給付金」については、本町の対象者が5,852名、3,096世帯で、6月5日現在96・5%の世帯への給付を終えている。本町における経済支援につきましては、財政調整基金及び国からの地方創生臨時交付金を活用し、「がんばれ天城！町内消費喚起臨時支援金」全町民1人あたり1万円給付（基準日は7月1日現在の住民基本台帳、給付予定日はお盆前）、「商工水産業緊急支援事

業支援金」商工水産観光業で経済的打撃を受けた事業者に15万円給付、「商工業応援プレミアム商品券」プレミアム率50%、1万円で1万5千円の町内消費限定の商品券を販売（18歳以上の全町民が対象で1人あたり2セットまで購入可能）、「学生等臨時支援金」島外で就学する本町出身学生（専門学校、短大、大学等）に5万円給付、する。また、ダメージを受けた農家の支援については、今回の予算化は出来なかったが国の二次補正等でしっかり農家支援策を具体化（予算化）していきたい。そして、町民の皆様にとって今回のコロナ禍は痛みが大きいことから町税等の減免、納期の延期も検討したい。



農政について

**問** サトウキビ産業の振興及び国の買い上げ価格値上げ請願について。

**答** 今年の1月に町議会議員全員と町長を発起人とし、「サトウキビ価格の引き上げを求める請願書」に対する賛同署名を18歳以上の全町民を対象に実施した。依頼時点の18歳以上人口4,939名に対し、2,550名、町民の半数以上の署名を頂き、関心の高さを感じている。一方、サトウキビの増産、増収対策については、町行政として従来から持続的にあらゆる支援策を実施してきたが、単収アップと増産は厳しく、若い担い手農家の参入が希少であることから危機感がある。

サトウキビ産業の経済的効果は生産額の4倍と言われている。しかし、農業を指す若者から魅力ある生業と認め

られるには国の買い上げ価格値上げが必要と思われる、今後は大島郡内の他市町村へも賛同の呼びかけを行い、サトウキビ生産を行う種子島や沖縄県も賛同となればさらに大きな運動に展開できると考える。まずは本町の意志結果を鹿児島県大島支庁長、その後、県知事へ要請を行うなど活動を広げて行きたい。また、農家の大きな負担になっているサトウキビ収穫用ハーベスター利用料の軽減を図るための補助制度を奄振事業に創設できないかについても県と国に精力的に陳情していきたい。



ハーベスタによるさとうきび収穫



大吉皓一郎  
議員

創生天城について

**問** 水産業の振興の為、離島漁業特区の申請は、出来ないか。

**答** これまでも漁業特区について本会議で議論されてきた。漁業者の高齢化・後継者不足が多く見受けられる。このことについて民間からの自発的な発案もある。

四方を海に囲まれた徳之島。若い人たちが海に出るとお金になるといふ事で、地域おこし協力隊の知恵をかりながらしっかりと取り組んでいく。

建設行政について

**問** 県道83号線（伊仙～天城線）の道路整備（交付金）事業、1千万円の新規予算内容と今後

の計画について。

**答** 今年度は、測量設計、次年度以降は、用地買収、その後本工事という計画、延長860m、ボトルネット（幅員減少）等もお願いしたい。

県庁や大島支庁長にも陳情して行きたい。全力をあげてスピードアップして県と一緒に頑張って改良について出来るだけ早く進めて行く。

**問** 天城下前城の町道の側溝の蓋の設置について。

**答** 水路の幅・深さもあり雨が



天城下前城の側溝

降ると水量があり危険である。

他町より転居して住宅新築し、幼児2人もおり危険防止、安全・安心な早急な対応が出来ればと考えている。

**問** 空き家再生等推進事業の今までの取り組みと今後の計画について（具体的に）。

**答** これまで、活用タイプ5戸、除却タイプ1戸実施している。

除却タイプで除却した物件は、総務課に口頭で申し込みがあり、関係各課協議の上、除却後の活用が見込まれる土地であると判断し申込を受け除却している。町への土地の寄付は受けていない。

**問** 空き家対策総合支援事業を有効に活用すればいい事業でないか。

**答** この事業は、空き家対策計画の作成が必要になるので、担当課等と検討して行ければと考えています。

現場を見てみると崩落が進んでいるところもあり、何か要望書の提出もあります。

**問** 天城尻田線の改良計画について。

**答** 地域の方々が長い間要望している線であり、道路改良が望ましい。「むぐるし語ろう会」の意見交換の後、登記名義人・所有者の調査を行った。

問題解決には、地域の方の積極的な人々もいる。何回も何回も足を運ぶ事が大事、しっかりと対応していく。

教育行政について

**問** 教育委員会の各施設・各種事業は、適正に運営されているか。

**答** 北中学校のトイレは業者に依頼している。照明については、改善していく。各学校の体育館の電球について点検し改善していく。

天城中学校の武道館についても修理をしていく。ナイター照明施設の修理についても点検し使用できるようにしていく。

**問** 山海留学制度の現状と課題。今後の対策について。現状と課題。

**答** 与名間分校に4名、三京分校に3名の児童が山海留学制度を利用して就学している。住宅問題や里親のなり手が無いことが課題。



三京分校の授業の様子

**問** 木造で山海留学住宅は、三京に出来ないか。

**答** 教育委員会から相談があれば作って行きたい。



平岡 寛次  
議員

町政運営について

**問** 新型コロナウイルス感染症に対する今後の取り組みについて。

**答** 国の示した移行期間における対応を基に徳之島三町と保健所並びに関係機関が情報共有し、水際対策及び感染防止対策の強化を図ってまいります。

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響による経営支援策について。

**答** 経営支援対策と致しまして、経済的打撃を受け前年と

比較して20%以上減収となった事業者を対象に、一律15万円を支給する「商工水産業緊急支援事業支援金」を今回の予算に計上しました。

**問** 新型コロナウイルスに伴う未執行予算の取り扱いについて。

**答** 緊急事態宣言に伴う新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、4月以降イベントや出張等が中止、または延期、オンライン会議などに変更され、未執行予算が生じております。

今後、開催が見込まれるイベントや出張等、また、完全に中止となったものを精査し、9月議会で減額するなど適切に対応する。

農政について

**問** 土づくり対策事業に係る土壌分析の現状について。

**答** 令和元年度の実績は、検



土壌分析機器

体数1,000点で持込農家戸数394戸となっております。今後も土づくりに対する啓発を行い、事業を進めてまいります。いりたいと思います。

**問** 土づくり対策事業に係る各種助成制度（農薬助成含む）の今後の取り組みについて。

**答** 令和元年度の補助金の実績は、堆肥助成が糖業で約2,188千円、園芸で4,401千円となっております。また、土壌改良資材助成が糖業で1,632千円、園芸で

598千円となっています。今後も土づくり対策事業を推進し生産性向上に繋げてまいりたいと思います。



久田 高志  
議員

### 新型コロナウイルス対策に CSJN

**問** 今後の行動指針についてどのように考えるか。

**答** 「密閉・密集・密接」の3つの密を避け、「新しい生活様式」の定着を図り、国の示した移行期間における対応を基に「町民行動指針」の作成を行いました。

**問** 経済支援対策（観光関連、農畜産物、学生、闘牛等）についてどのように考えているか。

**答** 財政調整基金及び地方創

生臨時交付金を活用し、「がんばれ天城！町内消費喚起臨時支援金」、「商工水産業緊急支援事業支援金」、「商工業応援プレミアム商品券」、「学生等臨時支援金」を今回の補正予算に計上しました。また、外出自粛や学校・飲食点等の休業などで影響を受けた町民の皆様を支援し、一日でも早い地域経済の回復に繋げて行きたい。

**問** 第二波への対策についてどのように考えているか。

**答** 新型コロナウイルスの存在を前提として、いわゆる三密の回避や手洗い、ソーシャルディスタンス（社会的距離）の確保等、新しい生活様式の徹底を図ると共に、空港・港の水際対策についても県との連携を継続して行きたい。

### 農政について

**問** さとうきび増産基金事業（病害虫防除対策）は適正に実施されているか。

**答** 令和元年度さとうきび増産基金事業については、過去の反省から申請時に植付面積の照会を行い、地力増産対策、肥培管理対策、病害虫防除対策等のメニューで増産に向けた支援を行いました。ただ、国の補正事業については、事業期間が短く資料調達が困難で、申請者が必要とする資料を他の資料で対応していただくなど課題も残りました。再度、事業の検証を行い、今後公平な事業展開に努めてまいります。

**問** イノシシ対策についてどのように考えているか。

**答** イノシシ被害による農作物被害が年々深刻化してお



イノシシ被害

り、電気柵、アニマルネット等の購入費や狩猟免許取得の講習会受講料に対する補助、罫にセンサーをつけるICT捕獲システムの導入、捕獲報償の頭数増など被害対策に係る予算をこれまでより増額して対応している所です。

### 産業振興について

**問** 企業誘致についてどのように考えているか。

**答** 企業誘致につきましては、雇用創出、地域活性化の

観点から重要な課題であると認識しております。

奄美群島振興開発特別措置法による税の優遇措置や関係条例を活用し、積極的に誘致に取り組んで行きたいと考えております。



秋田 浩平  
議員

農政について

**問** 畑作物について。

**答** 畑作物につきましては、基幹産業であります。さとうきびが耕地面積の53%を超え、令和元年度生産実績でも13億800万円と生産額の34.14%を占めています。今年の春植えについても申請面積が280ヘクタールと前年同期産を27ヘクタール上回り、株出についても面

積、生育ともにほぼ順調であると見込まれる。

**問** 園芸作物について。

**答** 近年は、パッションフルーツの栽培に取り組む農家が多く、農業センターの研修生も必須品目としている。

今年度も引き続き園芸作物の機械や資材・簡易ハウスの導入助成、営農指導等による生産振興を進めてまいります。



パッションフルーツ

**問** 畜産について。

**答** 畜産につきましては、子牛価格が高値で推移し生産牛は順調に増頭がなされてきました。新型コロナウイルスの影響で全国的に価格下落が深刻さを増している。

現在、町単独の分婉事故対策や省力化へ向けた補助、優良牛の導入助成事業等と併せ、クラスター事業や国の増頭奨励金等も期待される所ですが、今後の価格動向を見据えながら実情に合わせた事業展開の必要性も感じている所です。

畑地かんがいについて

**問** 畑地かんがいについて。

**答** 国営付帯県営事業地区における散水予定面積は、1,273.1ヘクタールに対し、散水可能面積304.2ヘクタールで進捗率は23.9%であります。



スプリンクラー散水

令和3年以降、ほ場内配管を進めていく地区もございまして、事業完了予定地区も増えてまいりますので、進捗率も伸びていくものと考えています。

今後より一層、農家の皆様への加入促進に努めてまいります。

新型コロナウイルス対策について

**問** 環境衛生について。

**答** 国の示した移行期間における対応を基に徳之島三町と保

健所並びに関係機関が情報共有し、水際対策及び感染拡大防止に取り組んでまいります。

**問** 学校教育関係について。

**答** 学校教育関係につきましては、これまでの学校教育活動に、行事の日程や内容の変更、若しくは中止しており、児童・生徒にとって教育活動が不十分でありました。

今後も、国や県等の状況を見極めながら、児童・生徒が輝く教育活動の場を作ってまいります。



奥好生  
議員

**町民に信頼される行政運営について**

**問** 「住んでよかった。暮らし満足度No.1の町」実現のための課題と行政需要についてどのように考えているか。

**答** 天城町で暮らしてよかったと心から感じられるよう、地域からの声に真摯に耳を傾け、行政運営に力を注いでまいりたいと考えております。

**南部地区振興について**

**問** 瀬滝・上屋久地区内の道路補修の取組について。

**答** 補修が必要な状態であることは把握しております。舗装修繕事業等を活用できない

か検討してまいりたいと考えています。

**問** 秋利神キャンパスパークの現状をどのように認識しているか。

**答** 年3回程程度の除草作業を行い維持管理に努めているところであります。

各施設の老朽化が進み、撤去や改修が必要だと認識しております。



秋利神キャンパスパーク

**問** 秋利神キャンパスパークの再整備計画はあるか。

**答** 現在、行っている公園施

設長寿命化対策支援事業は、都市計画区域内での事業でありますので、区域外の秋利神キャンパスパークについては活用出来ません。

今後、観光事業等の他の事業で整備できないか検討していきます。

**平土野・天城地区の活性化について**

**問** 平土野集落活性化計画の進捗状況について。

**答** 平土野地域の活性化については、補助事業等の活用を検討しながら、積極的に取り組んでいきたいと考えております。

**問** 大和城観光地連携整備事業の目的と進捗状況について。

**答** 昨年度は、桜の彫刻の広場整備として駐車場の整備や多目的トイレと休憩所などの園地整備を行いました。

今年度は、旧セリ市場を活

用した宿泊滞在型施設や多目的の広場整備などを計画しており、事業完了まで3年程要すると考えております。

教育行政について

**問** 教育委員会の令和元年度事務点検評価の議会への報告と公表はいつ行ったか。

**答** 教育委員会の令和元年度事務点検評価の議会への報告につきましては、3月25日に教育行政評価会議を実施し、5月7日に議会事務局を通して提出を致しております。公表につきましては、実施しておりません。

**問** 本町の小・中学生の学力の現状をどのように認識しているか。

**答** 昨年度の全国学力・学習状況調査、1月に実施された学習定着度調査の結果から、小学校の学力については、大変優れた結果を残しており、

学んだことがしっかりと定着していると認識しています。中学校の学力につきましては、主要5教科において、学んだことが十分に定着していない傾向があり、学力向上に対する取組をこれまで以上に力を入れて行う必要があると認識しています。



上岡 義茂  
議員

農政について

**問** 元公共牧場の現状と今後の見通しについて。

**答** 平成24年の台風被害後、建物は使用不能状態でございます。旧草地につきましても、平成29年度から31年度まで飼料用トウモロコシの試験栽培を行ってきましたが現在は作付けを行って



現在の元公共牧場

おりません。これまでも何度か用地取得に向けた議論がされてきたところですが、早急に運営改善へ向けた協議会を設置し用地取得を前提とした利用計画を作成して行きたいと考えております。



誘殺灯

**問** 誘殺灯の設置状況について。

**答** 糖業振興会では118基の可動式誘殺灯がございます。設置につきましては、例年6月頃から設置を行い、12月頃に回収を行っております。

行政運営について

**問** 新型コロナウイルスの影響に配慮して各市町村が独自の支援策を講じているが天城町はどのような支援策を考えているのか、具体的に聞きたい。

**答** 「がんばれ天城！町内

消費喚起臨時支援金」、「商工水産業緊急支援事業支援金」、「商業応援プレミアム商品券」、「学生等臨時支援金」の他に「あまぎワーケーション推進事業」、「てくてくウォーキング事業」、「健康ウォーキング事業」、「あんしん安全整備事業」も計画しております。

**問** 公園施設等の管理について。

**答** 清掃等については、シルバー人材センターなどへ年間委託を行っております。シーズン中やイベント前には清掃の回数を増やすほか、場所によっては集落女性団体や住民の方々のボランティアにより、清掃して頂いているところもあります。定期的に職員による点検確認を行い、必要時に清掃及び環境整備を行っております。

**問** 副町長の登用について。

**答** 副町長の不在で心配をかけているところですが、時期をみて考えていきたいと思っております。

**問** 令和2年度予算について、

両委員長より執行部へ各5点申し入れの対策は、どのようになっているのか。

〈総務文教常任委員会〉

**答** ふるさと納税返礼品の購入にあたっては、物品等入札参加資格を精査し、公正公平に行うこと。

**答** ふるさと納税返礼品の購入事業者（個人経営含む）に対し「物品等見積（入札）参加願ひ」の提出の依頼文を発送いたしております。今後、物品等入札参加資格を精査し、公正公平に行ってまいります。

**問** 各種協議会、団体への委託料や補助金については、事業

費の用途を明確にする観点から、事業を統合して予算化せず、細分化して予算執行すべきである。

**答** 各総会等で予算案、事業計画、決算報告、監査報告、事業報告を実施し、事業費の使途の明確化を図っております。

**問** 図書館の修繕料（本棚の改修）については、必要性を改めて協議すること。

**答** 図書館運営協議会、教育委員会定例会でも協議を行い、町民が本を読みやすい、探しやすい、取りやすいという必要性から本棚を改修していきたいと思っております。

画に従って、職員又は有資格者を配置する。

**答** ユイの館に学芸員を増員するなど教育文化の町推進計画に沿いながら配置しているところであります。

今後も町当局と協議をしながら質の高いサービス提供できるように人員配置に取り組みとともに職員研修などを実施してまいります。

**問** 町税等自主財源の確保については、未申告者に対して十分な審査と調査等を実施し、公平な税負担に取り組むこと。

**答** 住民税の未申告者に対しては、勤務先調査・農産物出荷履歴調査等において収入等の有無の確認を行い、公平な税負担に取り組んでまいります。

**問** 教育文化施設（エリアゾーン）については、質の高いサービスを提供できる施設運営を目指すべく、教育文化の町推進計



〈建設経済厚生常任委員会〉

**問** 道路改良事業推進等においては、事業完了に向けて地権者等の同意を100%得て、事業推進すべきである。

**答** 事業推進においては、地権者等の同意が必要です、当該事業の事前説明・戸別訪問等を行い事業の推進に努めています。



名須2号線

**問** イノシシの鳥獣被害対策については、やぶつぎび、バレイシヨ等、農作物の被害が甚大であり、早急に実効性のある対策を講ずるべきである。

**答** 効果的な捕獲、調査・分析、地域における環境整備や猟友会の育成など総合的な被害対策を行っていく必要があると考えています。

**問** 備品管理について、各課で十分に把握をし、管理を徹底すること。

**答** 各課においては、備品管理簿及び備品配置簿等により適正な管理に努めています。会計課においても、備品管理簿を作成し、備品監査を行っております。

**問** 新型コロナウイルス対策は、水際対策を強化し徹底した感染防止策を講ずること。

**答** 空港・港での検温及びチラシ配布等で注意喚起をするなど水際対策の強化とA Y T文字放送・集落放送・ホームページ等を活用し、町民及び来島者への自粛要請・注意喚起を徹底して行います。



空港での検温

**問** 農業助成、肥料助成等のすべての助成事業は、調査を行うなど助成事業の公平性が保たれるようチェック体制を徹底すべきである。

**答** 事業計画段階での関係機関との連携、申請受付時の確認の徹底、事業完了後の早急な精査を徹底し、公平性が保たれるよう取り組んでまいります。

中・長期基本構想及び事業計画について



松山善太郎  
議員

**問** 第2次まち・ひと・しごと(地方)創生総合戦略について。人口ビジョンの令和2年(今年)の人口推計が5,630人になっているが、元年(昨年)の県の統計調査で5,608人になっている。毎年100人以上が減少しており、5,500人より少なくなると予測されるが、誤りではないか。

**答** 数値の取り方の誤りではないかと思えます。精査して、どうするか、見直しを含めて検討します。



**問** 第1次の目標達成率が全体で40%程度である。主目的である少子化対策が0%で全く結果が出ていないがどの様に取り組むか。

**答** 今回の総合戦略でも最大の目標として掲げており、若者の希望の結婚・出産・子育て支援に取り組んでまいります。

平土野港多機能港湾新設基本構想について。

**問** 構想策定について、依頼先の選定方法、契約金額及び町当局の関与はどの程度か。

**答** 入札を行わず随時契約で、304万円です。庁内での検討等も開催しておりません。

**問** 書類に不備な点(数値に誤り・判読不能)が見受けられ、表題も平土野港再生計画が前面に出ている。内容についても、平土野集落の活性化関連が約三

分の二を占めていて、本来の目的が見えにくくなっているが見直す考えはないか。

**答** 書類の不備な点は、遅れている「期成同盟会」の発足までには修正したいと思えます。標題等内容についても、平土野の活性化を思っている事でしたが、見直しを検討させていただきます。

**問** 全天候型多目的施設(闘牛場中心)建設基本計画について。

闘牛大会が年に約15回、牛も昔の様に多くないと聞いている。観客も最大で3千人程度であれば、7億〜8億円の事業効果・施設の規模・建設の時期等、慎重に検討すべきではないか。

**答** 昨年の7月から4回の検討委員会を開催し、基本計画を策定したところです。今後、実施設計の段階で更に色々な意見を集約していく予定です。

**問** 第3次農業ビジョンについて。飼料畑が600ヘクタール余りになっていると考えられ、基幹作物のさとうきびの面積確保が最大の課題になると思うが、どうか。

**答** 生産額を45億円に設定し、農業振興の指針・目標として現在策定中であります。バレイシヨを主とする園芸作

物に300〜400ヘクタールを見込むと、面積の確保が困難な状況にあることは指摘のとおりであります。輪作等を組み合わせて検討していくつもりです。



(写真提供：うるま市(石川多目的ドーム))

## 令和2年6月定例会

番 号	議 案 名	結 果
報告第1号	令和元年度天城町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報告第2号	令和元年度天城町の債権の管理に関する条例に基づく不納欠損処分の報告について	
議案第36号	天城町肉用牛特別導入事業基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第37号	天城町税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第38号	奄美群島振興開発特別措置法に基づく町税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第39号	天城町B & G海洋センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第40号	天城町義務教育就学児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第41号	天城町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第42号	天城町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第43号	天城町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第44号	天城町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第45号	天城町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	原案可決
議案第46号	令和2年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第2号）について	原案可決
議案第47号	令和2年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算補正（第1号）について	原案可決
議案第48号	令和2年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算補正（第1号）について	原案可決
議案第49号	令和2年度天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算補正（第1号）について	原案可決
議案第50号	令和2年度天城町水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
陳情第5号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	採 択
	議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決
	常任委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決
意見書第1号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（案）	原案可決

### 〔お詫びと訂正〕

議会だよりあまぎ令和2年4月25日第115号につきまして、表紙の名称に誤りがありました。正しくは、下記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

誤	正
上名道公園	上名道森林公園
B & G 海洋センターにある遊具	総合運動公園ちびっ子広場遊具

### ◆ 編集後記 ◆

盛夏の候、町民の皆様におかれましては毎日のお仕事お疲れさまでございます。

夏本番の季節となります、熱中症等には充分ご自愛下さい。

6月議会の一般質問でも多くの議員から質問のありました新型コロナウイルス感染症ですが、その影響で、様々なイベントや行事等の延期や中止が相次いでいます。町内においても飲食業・観光業等へ影響があり、苦慮していることと思います。

未だに収束が見えないコロナウイルス感染症ですが、町民の皆様におかれましては、「町民行動指針」に基づいて「新しい生活様式」を心がけて頂く様、お願い申し上げます。

また、天城町議会としても新型コロナウイルス感染症予防対策に、執行部とともに、取り組んでまいります。

町民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

議会だより編集委員会

柏井 洋一